



世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）

ロゴ使用マニュアル

---

## はじめに

---

本マニュアルは、「世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）」のロゴに関する基本デザイン要素と使用法をまとめたものです。

本ロゴは「上昇・飛躍感」をモチーフとし、世界トップレベルを目指し上昇していく研究拠点の様を“革新的なイノベーションの種を運ぶ鳥”で表現しています。世界トップレベル研究拠点プログラムの認知度を効果的に高め、浸透させるため、本ロゴの使用にあたっては、必ずマスターデータを用いてください。

## ロゴ基本形 [スタンダード]

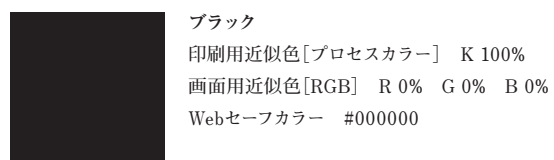
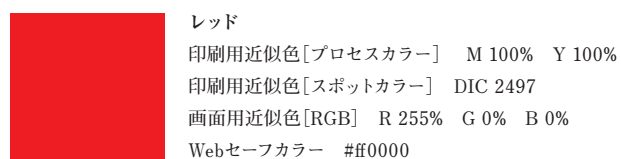
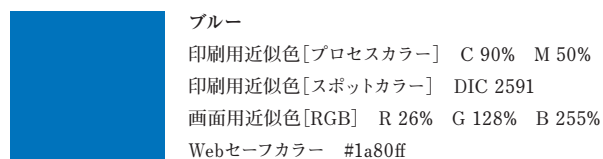
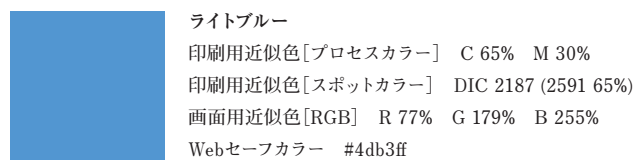
「ロゴ基本形(スタンダード)」は、本マニュアルにおいて核となるものであり、シンボルマークとロゴタイプの組み合わせで構成されています。ロゴは、本プログラムのコンセプトを集約したものであり、そのイメージを視覚的に象徴する最も重要な要素です。

ロゴの基本形を崩して使用すると、プログラムのコンセプトの一貫性が保てないことから、そのバランスの変更や組み替え、他のエレメントを組み込む等の改変を行い使用することはできません。



## 表示色

ロゴの表示色は、プログラムのコンセプトを視覚化し、独自性を際立たせるために設定されていることから、全ての媒体、伝達手段において正確に再現する必要があります。



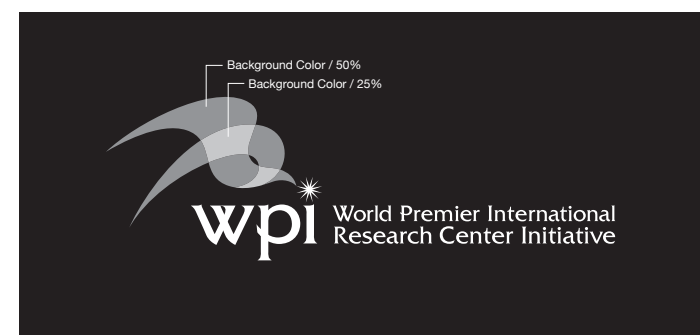
### ■ 基本表示



### ■ モノクロ表示



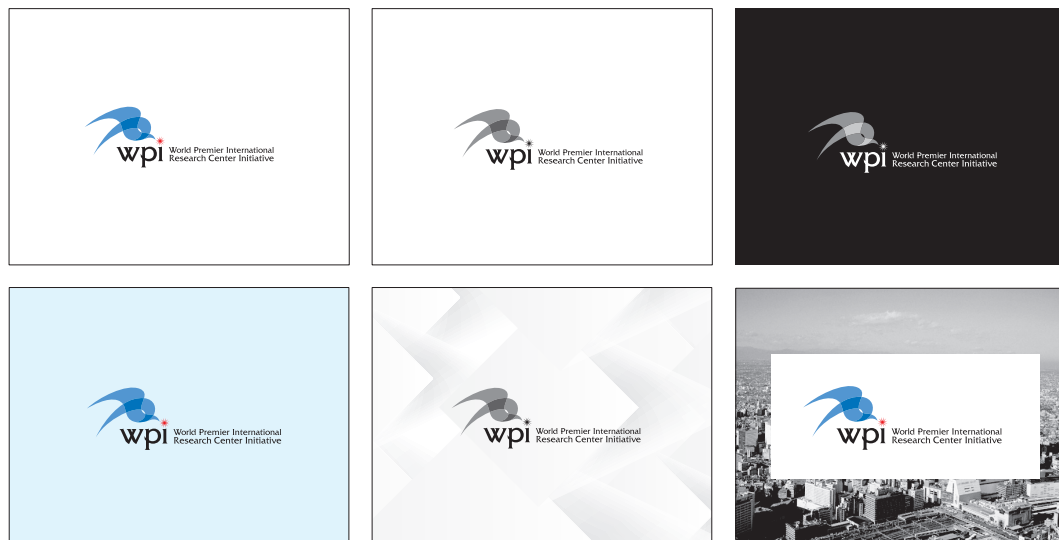
### ■ ネガティブ表示



## 背景色との関係

ロゴの視認性や可読性が著しく欠ける場合には、次頁で記載するアイソレーション規定を参考に、ロゴの周囲に余白スペースを確保してください。

### ■ 視認性が担保される例



### ■ 視認性に欠ける例



## アイソレーション規定／最小使用サイズ [スタンダード]

ロゴを使用する媒体において、他の情報の影響を受けることなく見る者に鮮明な印象を与えるためには、ロゴの周囲に一定の余白を確保することが必要です。この必要最小限度の余白を「アイソレーション」と呼びます。本ロゴを使用する際には、この頁の規定に従って、必ず周囲に一定の余白を確保してください。

また、ロゴは常にその品質を保ち、かつ明確に表示されなければなりません。以下で規定する最小使用サイズは、本ロゴが明瞭に再現できる最小のサイズです。

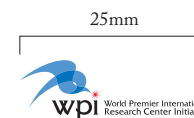
### ■ アイソレーション規定

H = ロゴの天地



### ■ 最小使用サイズ

※左右が 25mm 未満は再現不可



## アイソレーション規定／最小使用サイズ [バリエーション]

[スタンダード]と同様に、ロゴの周囲に一定の余白を確保することが必要です。この形式で使用する際には、この頁に記す規定に従って、必ず周囲に一定の余白を確保してください。

また、ここで規定する最小使用サイズは、本ロゴが明瞭に再現できる最小のサイズです。

### ■ アイソレーション規定

H = ロゴの天地



### ■ 最小使用サイズ

※左右が 16mm 未満は再現不可



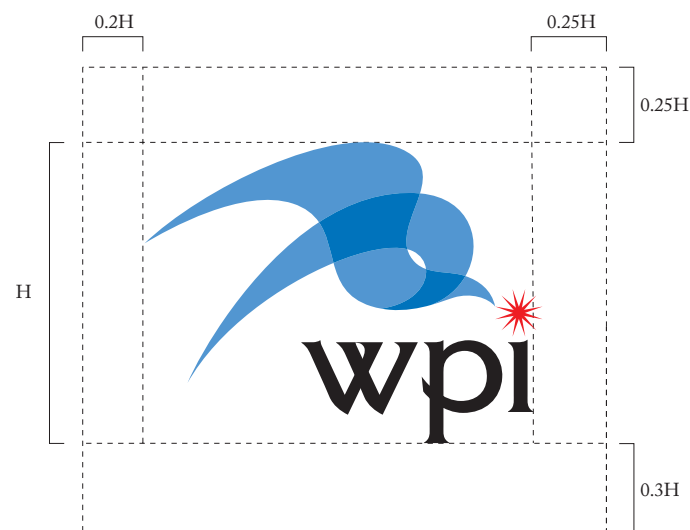
## アイソレーション規定／最小使用サイズ [シンボルマーク]

[スタンダード]と同様に、シンボルマークの周囲に一定の余白を確保することが必要です。この形式で使用する際には、この頁に記す規定に従って、必ず周囲に一定の余白を確保してください。

また、ここで規定する最小使用サイズは、本シンボルマークが明瞭に再現できる最小のサイズです。

### ■ アイソレーション規定

H = シンボルマークの天地



### ■ 最小使用サイズ

※左右が 10mm 未満は再現不可

